



紀の川市青少年センターだより

育み学ぶ元気なまち～ともに育み生涯学ぼう～

『地域社会全体で青少年を見守り育てる』

紀の川市青少年センター

〒640-0412 紀の川市貴志川町上野山256

TEL 0736-64-9888 FAX 0736-64-9889



紫陽花が美しく色づき始め、しっとりとした雨に季節の移ろいを感じる頃となりました。一学期も折り返しを迎え、小学校では修学旅行、中学校では体育祭などの行事を経て、子どもたちも学校生活のリズムにすっかり慣れてきた頃かと思えます。一方で、外遊びの機会が限られるこの梅雨の時期は、気持ちの行き違いなどから小さなトラブルが起こりやすい季節でもあります。

青少年センターでは、5月末から6月にかけて、市内の全小中学校を計画的に訪問しています。各学校では、子どもたちの頑張りを中心に、現状や生徒指導上の課題、地域の様子などについて丁寧にお話を伺いながら、貴重な情報交換を行っています。学校・地域・青少年センターが三位一体となり、連携を深めながら、青少年の非行防止と健全な成長を共に支えていきたいと考えています。



紀の川市青少年補導委員会 第1回役員会

5月8日（木）19時より、今年度最初の補導委員会役員会を、打田生涯学習センター学習室2にて開催いたしました。ご多用の中ご出席いただきました役員の皆さまに、心より御礼申し上げます。役員会では、令和6年度の活動報告を振り返るとともに、令和7年度の事業計画等について協議を行いました。

また、本年度の紀の川市青少年補導委員会役員が決定いたし

紀の川市青少年補導委員会役員

会 長 越智 基行（打田地区）

副会長 片山 雅生（那賀地区）

理 事 東田隆展（桃山地区）

理 事 高田英亮（貴志川地区）

理 事 井尻智久（打田地区）



ましたことをご報告申し上げます。上記の皆さまが新たに役員（敬称略）となられた方々です。1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第57回 和歌山県青少年（補導・相談）センター連絡協議会 研修大会

5月23日（金）、橋本市サカイキャニング産業文化会館「アザレア」において、県下21の青少年センターの職員や県関係の職員等が一堂に会し『みんなで育む 和歌山の青少年』～地域の中での青少年センターの役割～を大会主題に、「第57回 和歌山県青少年（補導・相談）センター連絡協議会研修大会」が開催され、紀の川市青少年センターからは、職員3名が出席しました。

開会行事の後、紀の川市出身でフリーアナウンサー（元テレビ和歌山アナウンサー）の高松良誠氏による記念講演「魅力ある話し方・聞き方 ～青少年とのコミュニケーションの取り方～」が行われました。講演では、青少年との会話においては、まず「緊張を解く」ことが重要であると語られました。そのためには、話し手自身が肩の力を抜き、リラックスすることが大切だということです。さらに、話し方として、次の3つのポイントが挙げられました。「簡潔に話すこと」「印象深く話すこと」「わかりやすく話すこと」です。

その後、那智勝浦町青少年センターと御坊広域青少年センターから活動報告の発表がありました。



不審者対応訓練実施中



5月14日（水）、長田小学校にて不審者対応訓練を実施しました。この訓練では、紀の川市青少年センターの指導員が不審者役を務め、実際の場面を想定した臨場感のある訓練が行われました。

校内1階の3年生教室付近をうろつく不審者を担任が発見し、相手を刺激しないよう冷静かつ慎重に対応。すぐに駆けつけた職員と連携し、不審者を校長室へと誘導しました。その間、教室内の児童は速やかに職員室へ連絡し、教室のドアに鍵をかけて安全確保に努めながら待機しました。安全が確認された後、全校児童は体育館へ避難しました。避難後の安全教室では、不審者に遭遇しないための行動や、遭遇した際にどう対応するべきかを防犯標語「**今日はイカのおすし一人前**」を用いて説明しました。

「知らない人について行かない」「知らない人の車には絶対に乗らない」といった基本的な防犯行動を再確認し、訓練を締めくくりました。



交通事故に注意！！



警察庁のデータによると、4月から6月にかけて子どもたちの交通事故が増加しています。特に7歳児（小学1～2年生）における事故が多く、「魔の7歳」とも呼ばれています。この時期の子どもたちは新学期の始まりや行動範囲の拡大により、交通ルールの理解や危険予測が不十分な場合があります。また、新しい環境に慣れるにしたがって注意力が低下することも事故増加の原因にあげられます。データ分析によると「**飛び出し**」「**横断違反**」「**信号無視**」が具体的な原因として挙げられています。「**みぎ、ひだり、みぎ**」を確認する習慣や信号等の交通ルールを守ることなどを子どもたちに伝えましょう。



「情報モラルの出前授業」に関する相談 待ってます！

紀の川市青少年センターでは、小中学校からの依頼を受けて、児童生徒や保護者を対象に情報モラル教室を実施しています。内容として、「ネットの正しい使い方」、「ネットトラブルやネット被害にあわないために」などを中心に作成した資料を使って情報モラル教室を実施しています。また、学校以外の施設からの依頼もあります。情報モラル教育に関するご相談がある学校や施設の皆様方からのご連絡をお待ちしています。

問い合わせ先 64-9888



紀の川市内の不審者情報



発生日時	発生場所	事象内容	不審者の特徴
4月25日(金) 15時00分頃	打田地区	紀の川市南中付近で、中学生(女子)が下校中に声をかけられ、名前と住所を聞かれた。住所が知られそうで、怖くなって逃げたら追いかけられた。	上下、作業服に帽子。身長165cmくらいの細身で白髪。70歳くらいで自転車に乗っていた。
5月3日(土) 15時00分頃	那賀地区	中学生(女子)が部活からの帰宅途中、名手保育園 南東の交差点辺りで自転車に乗った男性とすれ違い、その後すぐにUターンしてきてつきまとわれる。不審に思った生徒が普段と違う道を使いながら帰るも、名手市場の自宅(交差点より北西)付近までつきまとわれた。	上下、黒の長袖長ズボン。中肉中背で30～40歳くらい。黄緑色の自転車に乗っていた。
5月7日(水) 7時47分頃	打田地区	中学生(女子)が池田小学校近くの池付近に登校中、歩いている眼鏡をかけた男性の横を通り過ぎようとしたとき、生徒の方に向かって手をのびてきた。手は触れなかったが、怖くて逃げた。	白いシャツにクリーム色の上着、薄茶色っぽい長ズボンにリュック。髪はストレートで細身の165cm程度。30歳くらい。